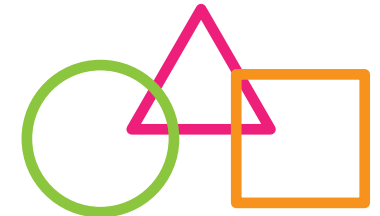


港まちづくり協議会 ニュース

JOINT COMMITTEE OF PORT TOWN NEWS LETTER

号外号

江川線街路樹再生 その2 ニュースレター



令和3年1月10日

街路樹再生ビジョンの草案について検討しました！



「江川線街路樹再生」をテーマにしたワークショップを全5回の日程で開催中。どなたでもご参加できます。



▲ 手作り豆乳をつかった身体にも環境にも優しい特製ラテを用意してくれました。



◀ ワークショップの様子は
こちらから！

12月に入って急激に冷え込んだ17日の第3回目のワークショップでは、学生参加者の1人がお仲間を連れ立って、手作り豆乳ラテを差し入れしてくれました♪ 地域の方々の中に若いメンバーも加わって温かな雰囲気漂う中、今回も総勢20名を超える多様なメンバーによる積極的な意見交換が行われました。

街を再生するための きっかけづくり



フィールドワークの結果、現在の江川線街路樹については、「大きすぎる」「多すぎる」という意見が大半で、将来的には、それらを伐採、間引く等していく処置が必要であることが確認されました。

そして、そこに新たに整備される公共空間をいかにしてまちづくりにつなげていくのかが大切なポイント。今回のワークショップでまとめた草案については、このニュースレターをお読みいただいている地域の皆様からも広くご意見を募集したいと考えますので、裏面をご覧ください、コメントをお寄せください。



ビジョン草案

目標：街を再生するためのきっかけをつくる

■ 概ねの街路樹（ケヤキ）は、伐採、間引く、低木に植え替える

まずはケヤキから！

大木化し密集した街路樹は、根上がりや大量の落ち葉、野鳥の糞害という問題を生み出している。維持管理費の削減、災害リスクの軽減という点からも、現在の街路樹は伐採、あるいは間引き、低木に植え替える。

■ エリアコンセプト（マーケット・憩い・ライブイベント等）の設定

築地口駅と名古屋港駅周辺は、人の往来が日常的にあるエリアといえるので、マーケットなどを開催し、にぎわいを創り出すエリアとして活用する。一方、三菱 UFJ 銀行から港橋広場公園までの中間エリアは、にぎわいをつなぎながらくつろげる憩いのエリアとして、また、ライブイベント等が余裕を持って行えるエリアとして活用していく。

■ エリアコンセプトに合わせたスペースの活用方法を検討

歩道を使ってエリア活用！

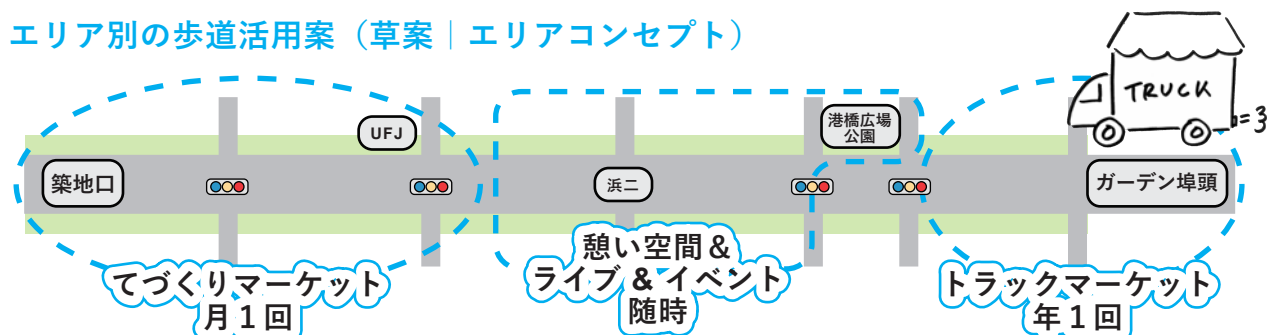
道路整備、施設整備を優先させることは、更なる費用の確保が求められるため、実現可能性を低下させてしまうことにもなりかねない。長期的な計画を計りつつ、整備は最小限に留め、現状の道路や施設を活かしたスペースの活用方法を検討していく。

■ 管理組織・団体・チーム等を検討

みんなで江川線を活性化！

地元・近隣企業・出店者などで構成される運営チームを組織し、街路樹や植栽、ハーブガーデンの維持管理、マーケットやイベントの運営など江川線のまちづくりに関わるメンバーを増やす。

エリア別の歩道活用案（草案 | エリアコンセプト）



パブリックコメント（皆様からのご意見）を募集します！

ワークショップ第4回、第5回では具体的な再生案について意見交換をしていきます。今回お示した草案についてご意見をお聞かせください。

■ 募集期間 2020年12月25日（金）から2021年1月22日（金）

- 回収場所 ①港まちポットラックビルのポスト
- ②西築地コミュニティセンターの回収箱
- ③メール | info@minnatomachi.jp

■ 記述方法 自由。お住いの地区名をご記入ください。
* ヒアリングにご協力いただける方は、お名前とご連絡先も

これまでのワークショップ資料などをご覧になりたい方は回収場所①②とWEBに資料があります。ご自由にご覧ください。

* 持ち出しはご遠慮ください

お問い合わせ先

港まちづくり協議会
JOINT COMMITTEE OF PORT TOWN

受付時間 | 平日9:00-18:00
〒455-0037 名古屋市港区名港1-19-23
Minatomachi POTLUCK BUILDING
TEL | 052-654-8911 E-mail | info@minnatomachi.jp
FAX | 052-654-8912 街路樹再生ワークショップ詳細(WEB) ▶

